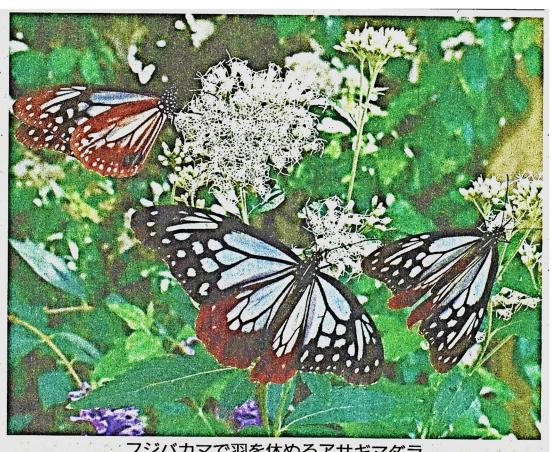
令和3年10月17日 読売新聞

知られるアサギマダラが下一んで蜜を吸うフジバカマの 「旅するチョウ」として | 関市内に飛来している。 好 旅するチョウ」羽休め下関



今月上旬から姿を見せ

同市横野町の安岡病院で

型のチョウ。春から夏に日

羽にまだら模様がある大

にかけて南へと旅をしてい

本列島を北上し、秋から冬

める姿が人々の目を楽しま

周りで優雅に舞い、羽を休

せている。

は、来院者やスタッフらが

スマートフォンのカメラを

られた正面玄関前と庭園で 始めた。フジバカマが植え

一ほしい」と見守っている。 養を取って、また旅立って 事は 院を運営する医療法人社団 とんどなかっただけに、 になる。ここでしっかり栄 係者の喜びはひとしお。 ここ2、3年は飛来がほ 涛会の斎藤英樹常務理 「姿を見ると、皆笑顔